

生物多様性条約第 16 回締約国会議（COP16）及び第 8 回国際自治体会議における愛知県の活動報告について

愛知県は、世界の先進的な広域自治体 8 団体とともに「世界目標達成に向けた国際先進広域自治体連合（GoLS）」を組織し、多様な主体の連携や世界の自治体による取組の活性化の重要性について、国際会議等で発信してきた。

2024 年 10 月、コロンビア共和国バジェ・デル・カウカ県サンティアゴ・デ・カリ市で開催された生物多様性条約第 16 回締約国会議（COP16）及び第 8 回国際自治体会議へ牧野副知事をはじめ自然環境課職員が参加した。

現地では、GoLS のメンバーと対面会議を実施するとともに、地方自治体を含む多様な主体の連携の重要性や愛知県の取組等を COP16 参加者に対しアピールする事例発表（サイドイベント）を開催した。

1 COP16 開催概要

- (1) 開催期間 2024 年 10 月 21 日（月）から 11 月 1 日（金）まで
- (2) 開催場所 コロンビア共和国カリ市
バジェ・デル・パシフィコイベントセンター
- (3) 主な議題 昆明・モントリオール生物多様性枠組(GBF)のモニタリング枠組及びレビューメカニズム、生物多様性保全のための資源動員、遺伝資源のデジタル配列情報(DSI)の使用に係る利益配分に関する多国間メカニズム、先住民及び地域社会の参画に関する生物多様性条約第 8 条（j）に関する補助機関の設置 など

2 現地での活動報告

(1) 第 8 回国際自治体会議

この会議は、サブナショナル政府（県・州レベルの広域自治体）及び都市により、生物多様性条約の締約国政府に対して地方自治体の取組促進や支援要請の声を表明するために、COP の開催に合わせて実施されるもので、8 回目となる今回は、「パートナーシップ」「進捗」「調和(Peace)」の 3 つのテーマで実施された。それぞれのパートでパネルディスカッションが実施され、本県は、「調和」のセッションにおいて、牧野副知事から、本県の生物多様性の取組のほか、愛知万博やトヨタテストコースなど大規模な開発事業と生物多様性のかかわり及びその対策等、「自然との調和(Peace with Nature)」について発言した。

(2) 海外の自治体等の要人との会談

開催県バジェ・デル・カウカ県のディリアン・フランシスカ・トロ知事を表敬訪問したほか、COP16 会場では、生物多様性条約事務局長のアストリッド・ショーメーカー氏をはじめ、GoLS メンバーの州の環境大臣等と生物多様性の取組について会談した。

(3) サイドイベント

GoLS 主催の COP16 公式サイドイベントを開催し、COP16 締約国や NP0、ユース、企業など約 70 名の観衆のなか、GoLS メンバーによる取組紹介やパネルディスカッションを実施した。

(4) GoLS ミーティング

普段、GoLS 会議は、年 3 回程度オンラインで実施し、COP の機会には対面による会議を実施している。今回は GoLS に加盟する 9 自治体のうち、5 自治体に参加し、COP16 にあわせて作成した各自治体の取組成果をまとめた冊子や、今後の活動方針等について情報共有した。



国際自治体会議(牧野副知事)



生物多様性条約事務局長との会談



サイドイベント

3 今後の取組

次回の COP17 に向けて、引き続き GoLS メンバーや関係国際機関等とオンライン会議等を通じて連携を深め、国際的なプラットフォームを活用しながら生物多様性の保全に係る取組を進めていく。

《参考》 世界目標達成に向けた国際先進広域自治体連合（GoLS）について

2016 年、愛知県が世界の先進的な広域自治体に呼びかけ設立した自治体連合。メンバーや支援組織とともに、先駆的取組に関する知識・経験の共有のほか、COP や補助機関会合等の機会を通じて、生物多様性の主流化や、地方自治体を含む多様な主体の連携の重要性について、働きかけを行っている。

<GoLS メンバー（2024 年 10 月現在）>

愛知県（日本）、メキシコ州政府連合（メキシコの全 32 州）、カンペチェ州（メキシコ）、カタルーニャ州（スペイン）、江原道（韓国）、江蘇省（中国）、オンタリオ州（カナダ）、ケベック州（カナダ）、サンパウロ州（ブラジル）

【協力団体】

生物多様性条約事務局、Regions4、イクレイ